

優れた建築材料・住宅設備の製品・技術を社会に発信し、品質並びに施工技術の向上を図り、建築業界全体の更なる発展と向上に寄与することを目的として「優良製品・技術表彰」を実施しました。

この賞は日本で唯一の経済産業省と国土交通省の認めた建築材料、住宅設備の賞です。

誰もが安心して暮らすことができる住生活の実現、安全で質の高い住宅・建築ストックへの更新・整備、地域の魅力を維持・向上等に資する優れた建築材料・住宅設備であるかどうかを製品・技術の新規性・独創性、意匠性、市場性、機能性・安全性、実用性、時代性等について「優良製品・技術表彰 実行委員会」で最終選考に残った23製品・技術を総合的に選考及び評価して全員異議なく下記受賞製品・技術を決めました。

実行委員会 講評（特別賞は除く）

『経済産業省 製造産業局長賞』

「SOLIDO」 ケイミュー株式会社

[講評]

石、タイル、木材などのフェイクを迫及した製品が多い中、主原料のセメントという素材そのものに着目し、あえてエフロや色むらといった要素を個性とし質感を高めた製品がSOLIDである。一枚一枚の色味、風合いが異なり簡素で和の趣を感じさせる素材感が、色や形の溢れる日本の景観の中で凛とした美意識を感じさせ高い評価を得た。

縦張、横張、下見板張が可能、また外装、内装と合わせることで統一性を持たせることができる。施工方法はシンプルで幅広い職種の者が施工できる設定とされており、実用面でも問題はない。

加えて原材料には石炭火力発電所より排出の石炭灰、建設現場より回収の製品廃材、端材等を再生材料として活用し、循環型社会を目指した環境配慮の面も評価された。

設計者の意図する空間イメージを具体化するマテリアルとして、今後の展開を期待したい。

『国土交通省 住宅局長賞』

「グッドマン換気口」 有限会社グッドマン

[講評]

本製品は北海道の企業が2002年に北海道立北方建築総合研究所と共同研究した後に改良を重ねた高気密住宅対応の自然換気口である。室内の上部に取り付ける換気口一つで排気と給気の温度差を利用して自然に行うのだが、高温になる排気と換気口の下部からの冷たい外気がその場で混じりあう事で室温を大きく下げることなく空気を入れ替えることができる仕組みになっている。

北海道にはその寒さから高気密住宅が多く地元で注目されていた製品が、コロナ禍における換気の重要性が叫ばれる中、リフォームでも取り付けが容易な点、電源不要なので災害時にも機能する点が時代に合った製品として評価され、全国に向けて販売数も伸ばしているという。

遠方企業の為、今回ブース出展は無く、審査員への説明時間も取れない状況で実物を見たかった、話を聞きたかったという意見も多かった。そんな不利な状況の中、実測データ、新聞記事、動画等の提出資料のみではあるが機能性・実用性を兼ねそろえた時代に合った製品として審査員の高評価を得た。

採用しやすい価格帯である事からも今後の全国での展開を期待したい。

『優秀賞』

(一般社団法人日本建築協会賞)

「ミラクルf」 株式会社エイト

[講評]

当該製品「ミラクルf」は、屋内用のフローアヒンジ金物であるが、従来品と違い、床を掘って埋込む必要のない面付仕様としたところが大きな特徴である。

従来のフローアヒンジは床を掘って埋め込むために、新規の設営では躯体や床仕上げ工事等との取り合いが発生し、後付けしようとした場合には更にコンクリート床の研り等が必要となる等の施工面・工期面での負担が生じていたところを、面付とすることにより、工期の短縮やコストダウンを可能としている。

また、従来のフローアヒンジは商業施設や公共施設、学校等で多用されていたが、床面を掘り込まずに施工できるようにしたことで、今後マンションのリフォームや戸建住宅等の住居部分（特に上階）でも施工が容易になり、用途の幅が広がることも期待される。

フローアヒンジの施工上の問題を正面から捉え、ニーズの拡大をも図ることを目指した意欲的な製品として高く評価した。

『優秀賞』

(一般社団法人大阪府建築士会賞)

「繋がるシェルフ HOZO」 向陽エンジニアリング株式会社

[講評]

この製品を開発した会社はラチェットギヤのメーカーとして角度調節や伸縮部材、回転部材等を開発、製造が本業であり、建材としての製品の出展は今回が初めてという。言わば異業種の分野から売れ筋、販売価格帯など暗中模索、製品としても開発途上での参入である。19 mmの黒い角パイプを繋ぐ部材はクサビで角パイプから突出せず、美しいフレームを作る。棚は簡単に組み立て、解体ができるので移設も容易である。フレームの剛性を上げる面を構成するパネルも用意されている。

ハンガーパイプやブックスタンドなど、あったらいいな！を形にしており開発者のワクワク感と意欲を感じる製品である。きれいなフォルムとそういった姿勢も含めて、審査員のなかで高い評価を得た。

一購買者の意見としては、現段階では奥行きが2種類のみなので本棚利用のサイズが欲しいところである。より一層にニーズ調査、部材の開発、購入しやすい価格帯の設定を期待したい。

『優秀賞』

(公益社団法人日本建築家協会近畿支部賞)

「グラフェンストーン」 株式会社ジャパン・コンストラクション・トレーディング

[講評]

従来の漆喰は、その表情の豊かさに加え、有害物質の吸収・分解、調湿効果など、居住空間にとって好ましい機能を有する一方、地震時にはひび割れや剥離などがみられるという懸念点も存在した。当該製品「グラフェンストーン」は、高い強度を有するグラフェンを配合することにより、漆喰本来の良さを残しつつ、割れや剥離などに対する耐性を高めることで、この懸念点を解消している。また、強度を上げることにより、ビニルクロスの上からも施工できるなど、下地の適用範囲を広げている点も評価できる。

施工性が必ずしも高いわけではなく、技術力を有する職人を必要とする結果、コスト競争力においてビニルクロスなどに劣るという課題はあるものの、今日の環境的課題を考慮すると、より長い期間において、その魅力を維持する同製品のポテンシャルは高いと考え、高く評価した。

『優秀賞』

(大阪府建築士事務所協会賞)

「適温空間塗料ルミナスター」 宮川工業株式会社

[講評]

遮熱及び断熱用水性塗料は昨今のSDGsや冷暖房消費エネルギー削減対策において欠かせない建築材料といえる。適温空間塗料～夏の遮熱・冬の断熱を謳う従来の遮熱断熱塗料ではなく、遮熱・断熱・保温・保冷の相乗効果により、一年を通じて適温空間を作り出す。それに伴い、春・秋は、エアコンによる温度湿度調整に依存せず自然な外気を取り入れるだけで、自然の木陰の涼しさ・陽だまりの温もりのある快適空間を作り出す。また、環境に優しい水性塗料であるため完全乾燥後は水蒸気透過性もそなえ、結露も軽減され国内外のVOC(揮発性有機化合物)排出基準にも準拠している。

屋根面に塗布することにより雨音の吸音性、防水性、クラックへの追従に効果があり、またテントやターフなどへの施工も可能で多様性を期待できる商品である。他メーカー断熱塗料と比較しても「日反射率」「耐久年数」に優れており、「材料設計単価」も比較的安価で設計段階で採用し安い商品と考える。

以上の観点から実用性についてかなり高い位置にある建材と評価した。

『特別賞』

(一般社団法人日本建築材料協会賞)

「MOVING RACK」 有限会社モドルキカク

「ZEROSHEET」 株式会社ZERO

「中空微粒子フィルム「Air」」 株式会社ジェイトップライン

『優良製品・技術表彰 選考委員会』

■お問い合わせ先

一般社団法人 日本建築材料協会

大阪市西区江戸堀 1-4-23 撞木橋ビル 4階 Tel 06-6443-0345